

# 基山町公共下水道 事業再評価

## 宝満川上流処理区

# 事業概要

- 事業名 : 宝満川上流流域関連公共下水道事業
- 処理区 : 宝満川上流処理区
- 事業着手年度 : 平成12年度
- 整備完了予定 : 平成31年度
- 事業の進捗状況(平成20年度末)

	全体事業費	既投資事業費累計	残事業	進捗率
基山町公共下水道	12700.3	3400.6	9299.7	
流域下水道(基山町分)	7728.3	1301.7	6426.6	
計	20428.6	4702.3	15726.3	23.0 %

単位:百万円

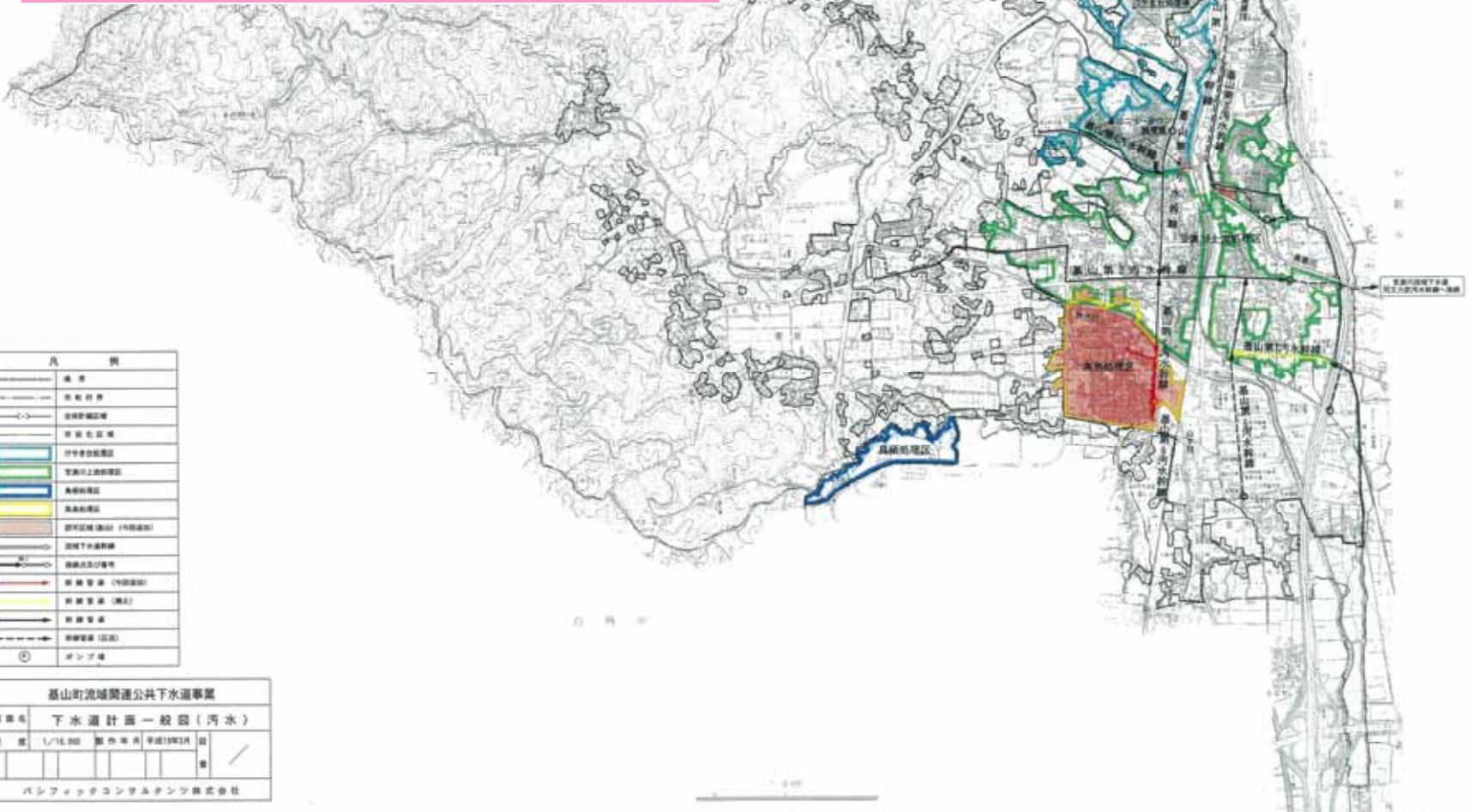
# 宝満川上流流域下水道



# 再評価対象区域

宝満上流浄化センターへ

**宝満川上流処理区**  
(再評価対象: 541.2ha)



# 処理区の概要

## ■ 計画面積および人口

	全体計画	事業認可	平成20年度末	全体計画に対する進捗率
計画面積 (ha)	541.2	213.0	191.4	35.3 %
計画人口 (人)	22,500	14,200	10,493	46.6 %

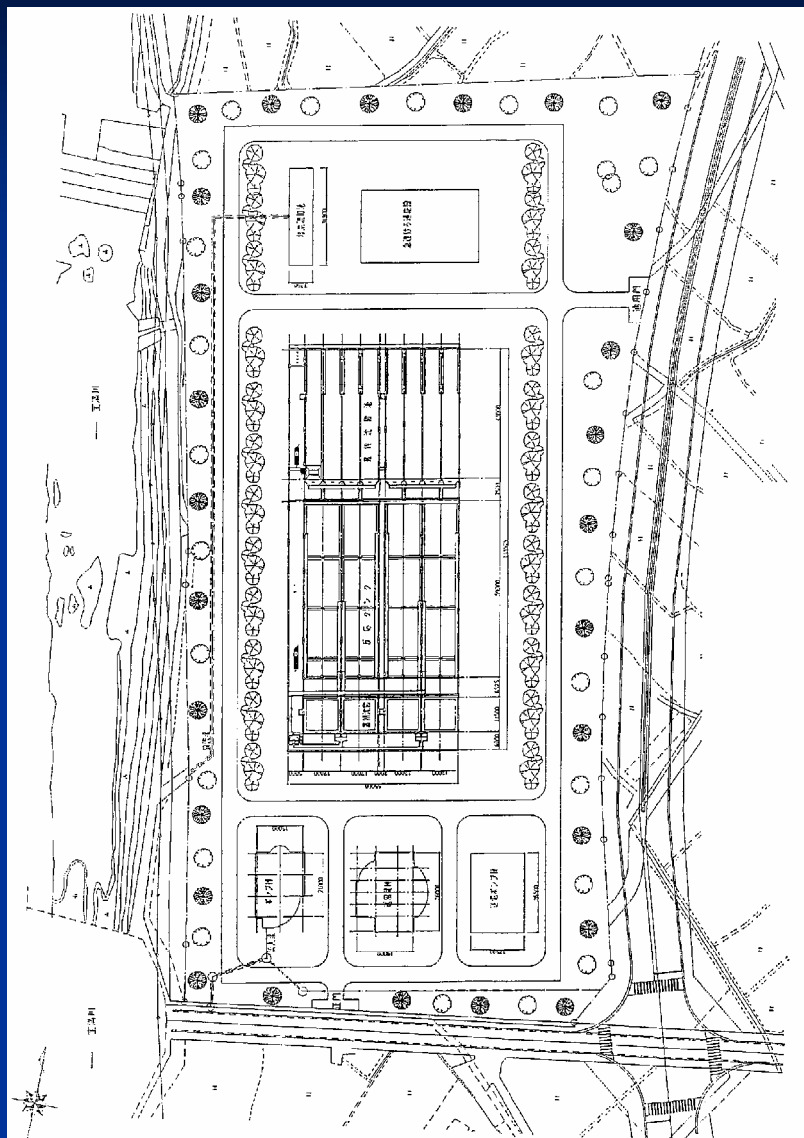
## ■ 終末処理場 (宝満川上流流域)

名 称	宝満川上流流域浄化センター
処理方式	嫌気・無酸素・好気法 + 急速ろ過法
処理能力	27,800 m <sup>3</sup> /日最大
敷地面積	43,100 m <sup>2</sup>

## ■ 中継ポンプ場

名 称	基山中継ポンプ場
揚水量	18.9 m <sup>3</sup> /分
敷地面積	800 m <sup>2</sup>

# 宝満川上流浄化センター



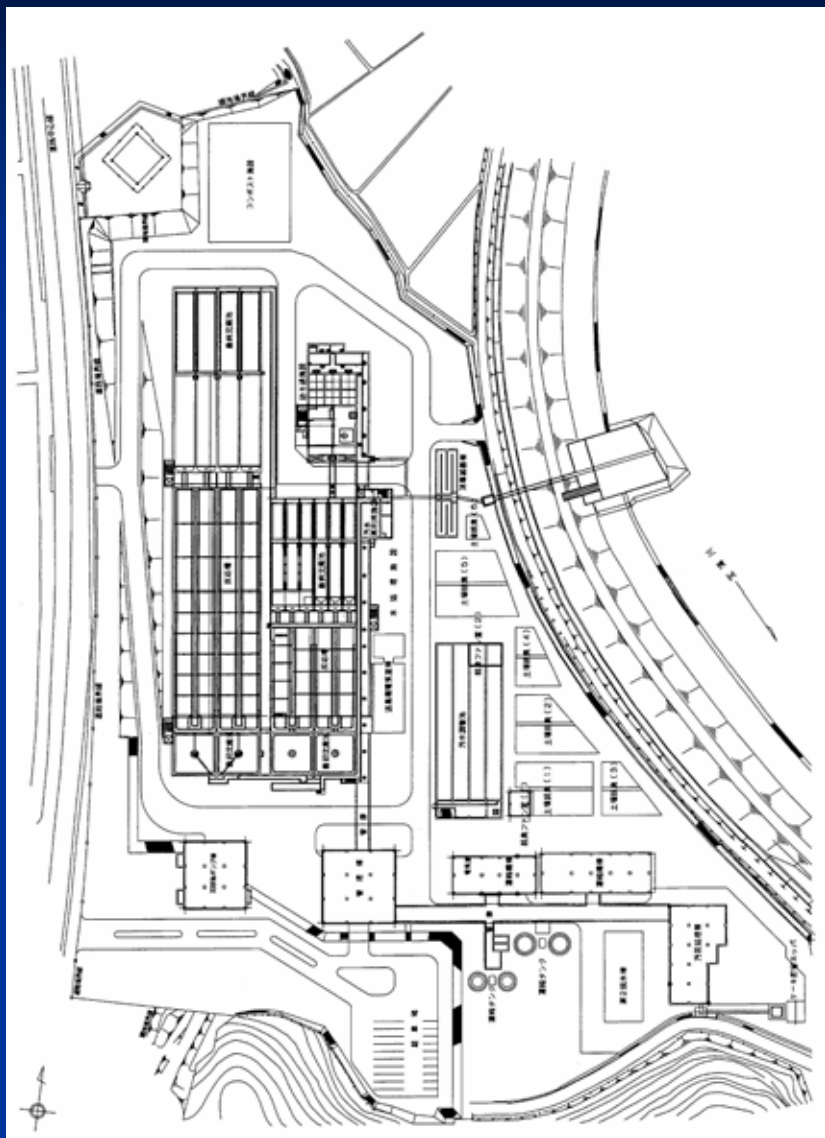
平面図

放流先：宝満川  
(一級河川)



写真(H20.2.1現在)

# 宝満川浄化センター



平面図

放流先：宝満川  
(一級河川)



写真(H20.2.1現在)

# 年度別便益の考え方

効果項目	評価手法	
1. 生活環境の改善効果	代替費用法	水路覆蓋費用 水路清掃費用
2. 便所の水洗化効果 (居住環境の改善)	代替費用法	浄化槽 ・ 設置費 ・ 維持管理費 ・ 敷設占有費 ・ 汚泥処理処分費 浄化槽汚泥処理施設 ・ 建設費 ・ 維持管理費 ・ 用地費



# 費用効果分析結果

## ■ 現在価値比較法による B / C

$$\begin{aligned} B / C &= 49,790 \div 28,280 && (\text{百万円}) \\ &= 1.76 \end{aligned}$$

■ 便益 ( B )	49,790	(百万円)
■ 生活環境の改善	23,929	(百万円)
■ 便所の水洗化	25,861	(百万円)
■ 費用 ( C )	28,280	(百万円)
■ 事業費	26,457	(百万円)
■ 維持管理費	1,823	(百万円)

(平成21年度価格)

# 今後の方針

事業の内容について、下水道事業推進に対して支障となるような変化はなく、地域住民の協力も得ながら順調に整備を進めている。

生活環境の改善、公共水域の水質改善に寄与していること、コスト縮減に努めていること、費用便益比が1.0を上回ることから、費用対効果があるものと考えられる。

よって、当事業を継続したいと考える。

**今後の方針：事業継続**